

ハイパープロジェクト演劇「ハイキュー!!」 “東京の陣” いよいよ開幕！！



撮影：岸 隆子

2019年4月5日、ハイパープロジェクト演劇「ハイキュー!!」 “東京の陣” の公開ゲネプロが行われた。それに先がけ、孤爪研磨役の永田崇人、黒尾鉄朗役の近藤頌利、木兔光太郎役の桜庭大翔、赤葦京治役の高崎俊吾、大将優役の福澤 侑、演出・脚本のウォーリー木下による囲み会見が行われ、シリーズ7作目にかかる思いを熱く語った。

<演出・出演者コメント>

ウォーリー木下（演出・脚本）

今回の演劇「ハイキュー!!」の中心となる音駒高校には、主役（孤爪研磨と黒尾鉄朗）が幼馴染という烏野高校にはなかったエピソードがあります。そんな彼らが、子どもの頃から一緒に過ごしてきた関係の中にある“約束”が、本作の一つのテーマとして全編に描かれているので、今までの演劇「ハイキュー!!」にはなかった新しい切り口で、物語を楽しんでいただけるのではないのでしょうか。

永田崇人／音駒高校 孤爪研磨役

今回は、烏野高校が不在で、僕らが演じる音駒高校がメインになっているからこそ、これまでとは違う新しいことがやりたいと思っていました。それが、形になると自分の中ではすごく思っています。今まで演劇「ハイキュー!!」を見てきた方も裏切りたいですし、見たことがない人には「こんなおもしろいエンターテインメントがあるんだ!」と感じていただけたらと思っていますので、ぜひ劇場に足を運んでください。

©古館春一／集英社・ハイパープロジェクト演劇「ハイキュー!!」製作委員会

【本件に関するお問い合わせ先】(株)キョードーメディアス TEL：03-3407-8105
雲林院：unriin@kyodotokyo.com／佐藤：medias1@kyodotokyo.com

近藤頌利／音駒高校 黒尾鉄朗役

僕は、黒尾としてこの髪型になり、このユニフォームを着るのが、5回目になります。そして、年月でいうと3年目です。音駒高校が最初に登場した“烏野、復活！”の時から、この“東京の陣”の話をずっとやりたいと言ったのが、ようやく実現できました。夢、そして目標としてきたステージになっていますので、それを皆さんと共有できたらなと思っています。

桜庭大翔／梟谷学園高校 木兔光太郎役

僕は、今回が初めての舞台です。そして演劇「ハイキュー!!」が大好きです。参加させていただけたことが本当に光栄ですし、大好きな木兔を演じることができて本当に幸せです。梟谷学園高校といえば、テンションが高いのです。僕が演じる木兔光太郎も、めちゃめちゃテンションが高くて、強くて、楽しい人です。そして、それに冷静に突っ込んでくれる赤葦くんと、一緒に盛り上げてくれる仲間たちは、見ていて楽しいです。音駒のかっこよさや、戸美の賢さとはまた違う、安心感があると思います。ヘイヘイヘーイ!!

高崎俊吾／梟谷学園高校 赤葦京治役

僕自身は演劇「ハイキュー!!」に携わらせていただいて2作目ですが、チームとしてはメンバーがかなり新しくなっているので、演劇「ハイキュー!!」に新しい風を吹かせたいと思って稽古をしてきました。永田座長を中心に全員で試行錯誤しながら取り組み、今、自信を持ってこの場に立っています。

福澤 侑／戸美学園高校 大将 優役

今回、戸美学園高校が演劇「ハイキュー!!」に初参加ということで、新しい風、新しい色をつけられたらいいなと思っています。3チームとも「ここまで動くのか」というぐらい動きます。自分がやってもすごく面白いですし、本当に生で見てほしい舞台だなと思います。

今回描かれるのは、東京都代表決定戦。強豪校がひしめく中、音駒高校、梟谷学園高校、戸美学園高校が春高全国大会へ進む3つの椅子をかけて激突する。物語の舞台が宮城から“東京”へ移ったことに対し、音楽、映像、照明、振付など演劇「ハイキュー!!」を構成する要素を刷新。全体的にHIPHOPが取り入れられ、よりスタイリッシュな印象になっていた。中心となる音駒高校は、これまで烏野高校と対照的な存在として描かれてきた。その存在に、外側からではなく内側からスポットを当てることで、また違ったものに見えてくる。孤爪研磨と黒尾鉄朗が中心の音駒高校はどういうチームなのか。梟谷、戸美を含め、部員一人一人の存在がよりはっきりと見えてくることで、青春群像劇としての演劇「ハイキュー!!」の新たな魅力が打ち出された。

<2019年春公演概要>

タイトル：ハイパープロジェクト演劇「ハイキュー!!」 “東京の陣”
 原作：古舘春一「ハイキュー!!」(集英社「週刊少年ジャンプ」連載中)
 演出・脚本：ウォーリー木下

<公演期間・劇場>

大阪：2019年4月5日(金)～4月14日(日) 梅田芸術劇場 シアター・ドラマシティ
 宮城：2019年4月20日(土)～4月21日(日) 多賀城市民会館 大ホール
 東京：2019年4月27日(土)～5月6日(月・休) TOKYO DOME CITY HALL

<チケット情報>

大阪・宮城公演 8,800円(全席指定・税込)
 東京公演 S席：8,800円 A席：6,800円(全席指定・税込)

<チケットに関するお問い合わせ>サンライズプロモーション東京 TEL：0570-00-3337(全日10:00～18:00)
 <公演に関するお問い合わせ>ネルケプランニング TEL：03-3715-5624(平日11:00～18:00)

<公式HP> <http://www.engeki-haikyu.com/>

<キャスト>

=表記パターン①=

■音駒高校

孤爪研磨 永田崇人／
 黒尾鉄朗 近藤頌利／
 海 信行 武子直輝
 夜久衛輔 後藤健流
 山本猛虎 川隅美慎
 福永招平 石上龍成
 灰羽リエーフ 石倉ノア
 芝山優生 木村風太／

山本あかね 重石邑菜
 灰羽アリサ 楓／

■梟谷学園高校

木兎光太郎 桜庭大翔
 赤葦京治 高崎俊吾
 木葉秋紀 東 拓海
 鷲尾辰生 瀬羅 純
 猿杓大和 松波優輝
 小見春樹 畠山紫音／

©古舘春一／集英社・ハイパープロジェクト演劇「ハイキュー!!」製作委員会

【本件に関するお問い合わせ先】(株)キョードーメディアス TEL：03-3407-8105
 雲林院：unriin@kyodotokyo.com／佐藤：medias1@kyodotokyo.com

■戸美学園高校

大将 優 福澤 侑
 高千穂恵也 辻 大樹 ※辻は一点しんによ
 沼井和馬 杉本海凧
 広尾倅児 佐藤たかみち
 先島伊澄 高田晃宏
 赤間 颯 高橋里央
 潜 尚保 小林優太／

＝表記パターン② キャスト名のみ＝

永田崇人／近藤頌利／武子直輝 後藤健流 川隅美慎 石上龍成 石倉ノア 木村風太／

重石邑菜 楓／

桜庭大翔 高崎俊吾 東 拓海 瀬羅 純 松波優輝 畠山紫音／

福澤 侑 辻 大樹(※辻は一点しんによ) 杉本海凧 佐藤たかみち 高田晃宏 高橋里央 小林優太／



【主催】

ハイパープロジェクション演劇「ハイキュー!!」製作委員会
 (TBS／ネルケプランニング／東宝／集英社／キューブ)

■Story

幼い頃に見た“小さな巨人”に魅せられ、バレーボールを始めた少年・日向翔陽。

しかし憧れの烏野高校排球部に入部した彼を待ち受けていたのは、中学最初で最後の試合で惨敗した天才プレイヤー・影山飛雄の姿だった。最初は反目し合っていた二人だったが様々な困難を前に少しずつ互いを認め合っていく。

烏野高校は春高予選を勝ち上がり決勝で白鳥沢学園高校を制し、宮城県代表の座を掴んだ。一方、東京都代表決定戦は、音駒高校、梶谷学園高校、戸美学園高校などが代表枠を懸けて挑もうとしている。烏野と夏の東京合宿で切磋琢磨しあった音駒や梶谷、果たしてどんな戦いになるのか。音駒は春高全国大会へ駒を進め、烏野との念願の「ゴミ捨て場の決戦」を実現できるのか。

バレーボール 排球

コート中央のネットを挟んで 2チームでボールを打ち合う

©古館春一／集英社・ハイパープロジェクション演劇「ハイキュー!!」製作委員会

【本件に関するお問い合わせ先】(株)キョードーメディアス TEL: 03-3407-8105
 雲林院: unriin@kyodotokyo.com／佐藤: medias1@kyodotokyo.com

ボールを落としてはいけない 持ってもいけない
3度のボレーで攻撃へと繋ぐ、球技である

燃ゆる東京——。

春の高校バレー東京都代表決定戦、いざ、出陣！

■ハイパープロジェクション演劇「ハイキュー!!」とは

集英社「週刊少年ジャンプ」にて絶賛連載中の古舘春一による大人気バレーボール漫画「ハイキュー!!」を舞台化した作品。

2015年11月の初演から2018年10月の“最強の場所”まで、シリーズ6作品を上演し、新たな演劇としての挑戦を次々と行い、熱狂を巻き起こしている。

新作“東京の陣”では、音駒高校を主役校とした今までにない演劇「ハイキュー!!」に挑戦！

熱狂！興奮！感動！演劇「ハイキュー!!」の進化は止まらない。

【英語タイトル】

HYPER PROJECTION ENGEKI “HAIKYU!!” : The Tokyo Match

HYPER PROJECTION ENGEKI “HAIKYU!!” : THE TOKYO MATCH (大文字)

©古舘春一／集英社・ハイパープロジェクション演劇「ハイキュー!!」製作委員会

【本件に関するお問い合わせ先】(株)キョードーメディアス TEL : 03-3407-8105
雲林院 : unriin@kyodotokyo.com / 佐藤 : medias1@kyodotokyo.com

<画像などのクレジット表記> ※「/」 「・」 は全角、(C) は○にCでお願いいたします。

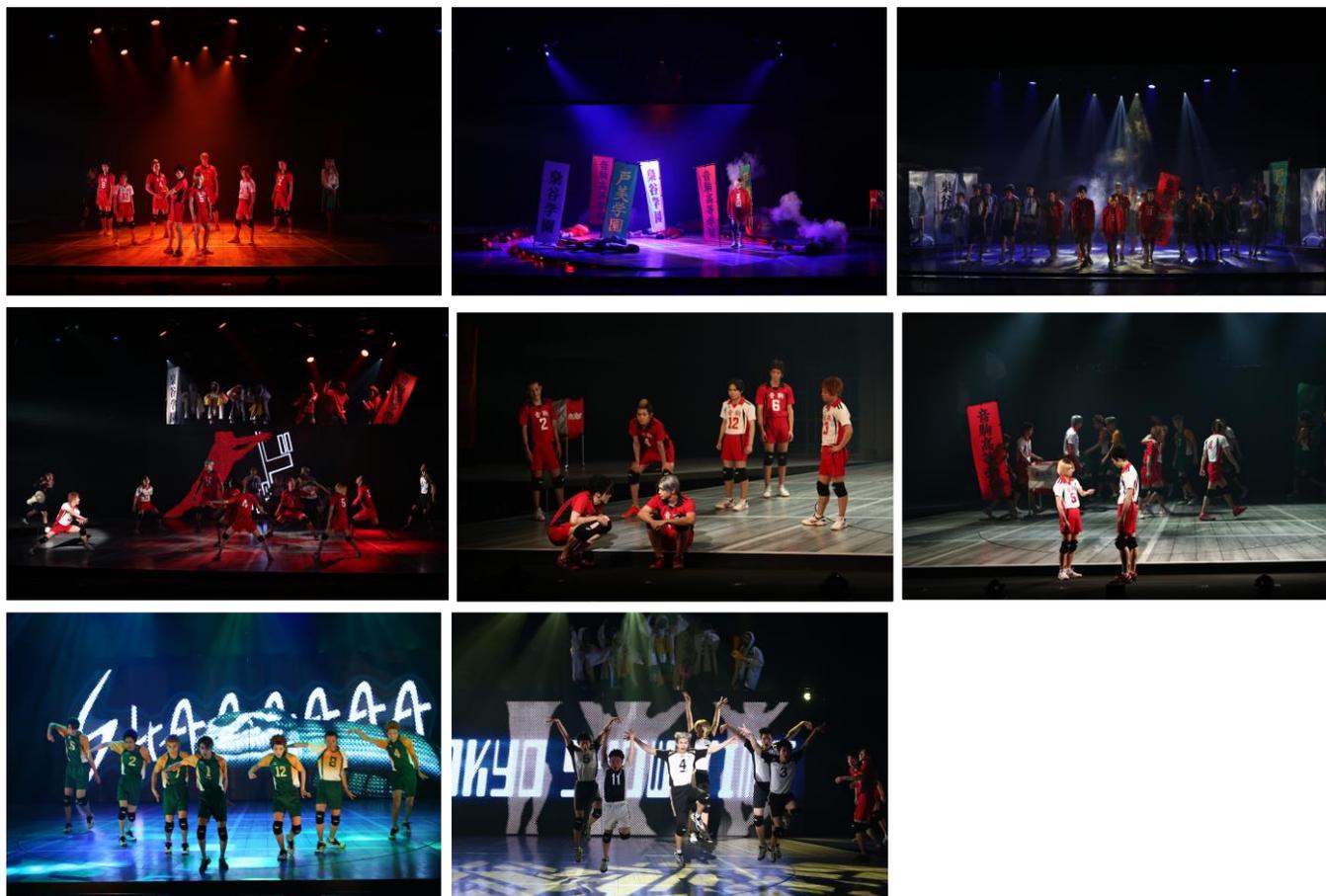
◆正式表記

(C) 古舘春一／集英社・ハイパープロジェクト演劇「ハイキュー!!」製作委員会
※「館」ではなく「舘」の字ですので、ご注意ください。

◆簡易表記 ※スペース的に正式表記が難しい場合のみ、下記をご使用ください。

(C) HF/S・HPEH

<上記以外の提供写真・写真クレジット＝ 撮影：岸 隆子>



※クレジット

(C) 古舘春一／集英社・ハイパープロジェクト演劇「ハイキュー!!」製作委員会
撮影：岸 隆子

©古舘春一／集英社・ハイパープロジェクト演劇「ハイキュー!!」製作委員会

【本件に関するお問い合わせ先】(株)キョードーメディアス TEL：03-3407-8105
雲林院：unriin@kyodotokyo.com／佐藤：medias1@kyodotokyo.com